

4. 温室効果ガス等

温室効果ガス等に係る予測に使用した条件を次ページ以降に示す。

表 4.1 工事関係車両の燃料使用量の設定

燃料種類 ^{注1)}	月発生台数	のべ発生台数 (台/工事期間)	距離 ^{注2)} (km/台)	走行距離 (km/工事期間)	燃費 ^{注3)} (km/L)	燃料使用量 (kL/工事期間)
ガソリン (小型車)	200	5,600	18	100,800	25.4	4.0
軽油 (大型車)	100	2,800	18	50,400	8.13	6.2

注1: 工事関係車両のうち、通勤車両として乗用車のガソリン利用、工事用車両として大型車の軽油利用を想定した。

注2: 運行距離は松阪市中心部より事業実施区域周辺までの距離とし、往復18kmで設定した。

注3: 燃費については小型車が「乗用車の2030年度燃費基準に関する最終とりまとめ(令和元年6月)」、大型車が「重量車の2025年度燃費基準に関するとりまとめ(平成29年12月)」より、それぞれ引用した。

表 4.2 排出原単位の設定

燃料種類	s : 単位発熱量 (GJ/t)	t : 排出係数 (tC/GJ)	$s \times t \times 44/12$: 排出原単位
ガソリン	34.6	0.0183	2.32
軽油	37.7	0.0185	2.56

注: 排出原単位は、「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル(Ver4.8)(環境省 令和4年1月)」を基に算出した。

表 4.3 建設機械の燃料使用量の設定

工種別	種別	建設機械	規格	定格出力 (kW)	台数	燃料消費率 (L/kW・h)	稼働時間 (h/台・日)	稼働台数 (台・日/工事期間)	燃料使用量 (kL/工事期間)	
準備工	伐採・準備工	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	60	5	
		バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	60	8	
仮設工	埋立地南側（工事用道路）	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	20	2	
		バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	20	3	
1. 埋立造成地・貯留構造物	1.1 土木工事	切土工	ダンプトラック	10t	246	3	0.043	8	143	36
			バックホウ	0.8m3	104	3	0.153	8	143	55
			ブルドーザ	20t	100	3	0.153	8	143	53
		盛土工	ダンプトラック	10t	246	3	0.043	8	110	28
			バックホウ	0.8m3	104	3	0.153	8	110	42
			ブルドーザ	20t	100	3	0.153	8	110	40
	残土置場盛土	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	72	6	
		バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	72	9	
	1.2 法面保護工	ブルドーザ	20t	100	1	0.153	8	72	9	
		ダンプトラック	10t	246	3	0.043	8	120	30	
	1.3 締切堰堤	バックホウ	0.8m3	104	3	0.153	8	120	46	
		ダンプトラック	10t	246	2	0.043	8	20	3	
	1.4 地盤改良工	バックホウ	0.8m3	104	2	0.153	8	20	5	
		ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	40	3	
	2. 地下水集排水施設工事	バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	40	5	
		振動ローラ	11~12t	110	1	0.16	8	40	6	
3. 遮水工工事	ダンプトラック	10t	246	2	0.043	8	70	12		
	バックホウ	0.8m3	104	2	0.153	8	70	18		
4. 雨水集排水施設工事	ダンプトラック	10t	246	2	0.043	8	100	17		
	バックホウ	0.8m3	104	2	0.153	8	100	25		
5. 洪水調整池工事	ラフテレーンクレーン	16t	140	2	0.088	8	100	20		
	ダンプトラック	10t	246	2	0.043	8	90	15		
6. 浸出水集排水施設工事	バックホウ	0.8m3	104	2	0.153	8	90	23		
	ラフテレーンクレーン	16t	140	2	0.088	8	90	18		
7. 調整池放流水路	調整池A	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	60	5	
		バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	60	8	
	調整池B	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	60	5	
		バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	60	8	
	調整池C	ブルドーザ	20t	100	1	0.153	8	60	7	
		ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	60	5	
	8. 浸出水調整槽・設備	バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	60	8	
		ブルドーザ	20t	100	1	0.153	8	30	4	
	9. 道路設備工事	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	30	4	
		バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	30	4	
10. 既設浸出水処理施設改修工事	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	40	3		
	バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	40	5		
11. 管理事務所建築工事	ダンプトラック	10t	246	1	0.043	8	80	7		
	バックホウ	0.8m3	104	1	0.153	8	80	10		
付帯工事	コンクリートポンプ車	90~120m3	199	1	0.078	8	90	11		
	ラフテレーンクレーン	16t	140	1	0.088	8	90	8		

表 4.4 埋立期間及び埋立処分量の設定

埋立期間	第1期埋立期間 (15年)															平均 埋立処分量 (t/年)
	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	
	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	
埋立年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
埋立処分量(t/年)	1,184	1,159	1,135	1,113	1,091	1,070	1,050	1,031	1,012	995	977	961	945	929	913	1,038

埋立期間	第2期埋立期間 (15年)															平均 埋立処分量 (t/年)
	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	
	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	
埋立年数	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
埋立処分量(t/年)	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038

埋立期間	第3期埋立期間 (15年)															平均 埋立処分量 (t/年)
	2057	2058	2059	2060	2061	2062	2063	2064	2065	2066	2067	2068	2069	2070	2071	
	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47	R48	R49	R50	R51	R52	R53	
埋立年数	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	
埋立処分量(t/年)	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038	1,038

出典：松阪市 新最終処分場施設整備事業基本計画・基本設計業務委託報告書 (令和3年8月)